

競 技 注 意 事 項

- 1 本大会に適用する競技規則は、2024年(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び檜山中体連申し合わせ事項による。
- 2 選手はその競技する以外、トラック、フィールドに立ち入ることはできない。また、いかなる選手も本部席前を通過することはできない。
- 3 選手の招集方法について

招集開始、および完了時刻はすべてその競技の開始時刻を基準とする。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	競技開始時刻の30分前	競技開始時刻の15分前
フィールド競技	競技開始時刻の40分前	競技開始時刻の20分前

- (1) 上記の時間内に、第4コーナーゲート付近で行う。出場する選手は、招集所掲示板のスタートリストに掲載された自分のレーン番号に○を付けること(一次点呼)。また招集を完了した後は、競技者係の指示・指導に従うこと。
 - (2) 招集完了時刻に遅れた者は棄権とみなし処理する。
 - (3) 何らかの理由で競技を棄権する場合、競技者係に必ず棄権する旨を伝えること。
 - (4) 招集完了した後、勝手に招集場所を離れてはならない。移動は競技者係の指示に従う(二次点呼)。
 - (5) 招集時刻に他種目に出場しているなどの理由がある場合は、事前にその旨を当該競技役員に申し出る。また招集掲示板のスタートリストのレーン番号の横に、重なっている種目名を記入しておくこと。
 - (6) リレーのオーダー用紙は、招集完了時刻の1時間前(予選ラウンドは監督打ち合わせ直後)までに競技者係(選手招集所付近)に1部提出する。
- 4 ナンバーカードについて
 - (1) ナンバーカードは、男子は黒、女子は赤で、ユニフォームの胸と背につける。
 - (2) 走高跳の場合は胸、背のいずれかでよい。
 - 5 レーン・競技順について
 - (1) 予選におけるトラック競技の走路順、フィールド競技の試技順はプログラム掲載通りとする。
 - (2) トラック競技で欠場者があった場合、そのレーンは空ける。
 - (3) トラック競技で決勝進出者の組合せ、レーン順は主催者で決定し、選手招集所に掲示する。
 - 6 競技規則162条6・7により、1回目から不正スタートした競技者は失格とする。ただし、男女四種競技においては、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後に不正スタートした競技者はすべて失格とする。スタートコールは英語で行う。
 - (1) 短距離走・リレーは、「位置について」→「On your marks」、「用意」→「Set」

(2) 中長距離走は、「位置について」→「On your marks」のコールだけである。

7 トラック競技について

- (1) 競技規則 167 条 2 により、着順または時間を元に決勝ラウンド進出のための最後の 1 枠を決定するにあたり同成績者がいる場合、抽選によって決定する。
- (2) 短距離走では競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分のレーンに沿って走り、前後左右の安全を確認すること。また、順位確定のため、フィニッシュラインのレーン番号の場所まで戻り、指示に従ってトラックから出ること。

8 フィールド競技について

- (1) 走高跳のバーの上げ方は、次の通りとする（最後の 1 人になるまで）。

	練習	1	2	3	4	5	6	7	
男子	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.53	1.56		以降 3cm ずつ
女子	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35			以降 3cm ずつ
男四種	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.53	1.56	以降 3cm ずつ
女四種	1.05	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35		以降 3cm ずつ

※ 天候、その他の条件によって高さを変更する場合もある。

- (2) 走高跳の第 1 位が 2 名以上の場合は、ジャンプオフにより順位を決定する。

9 表彰について

- (1) 表彰は、リレーの優勝校のみ閉会式で行う。その他賞状は、倉庫前にて学校毎にまとめて渡す。
- (2) 早く帰る学校は、入賞の有無を本部で確認すること。

10 医務室は本部内に設けてあり、応急処置までの用意がある。

11 開始式の際は全選手が学校の代表選手という自覚をもって姿勢を正して聞くこととする。また、会場使用については係の指示に従い、責任ある行動をとること。

12 全道大会の参加資格について

本大会において次の条件を満たす者に北海道中学校陸上競技大会の参加資格を認めるものとする。

- (1) 全道大会参加標準記録に到達した生徒
- (2) 全学年共通種目の 1 位の生徒（1 年生種目の 1 位の生徒は含まない）

13 その他

- (1) 競技進行上、競技時間等に多少変更もあり得るので、アナウンスを聞きもらさないように注意すること。
- (2) 帰宅する際は、自分の物や周辺を清掃して、ゴミは必ず持ち帰ること。